

# Formulae

(第 1 単位)

財務分析

株式分析

コーポレート・ファイナンス

経済

# 目次

(表題の番号はACIA®試験のSyllabusに対応しているため、連番にはなっていません。)

<b>I. 財務分析</b>	<b>1</b>
5 資産、負債および自己資本	1
5.1 資産	1
8 財務報告と財務諸表分析	1
8.3 1株当たり利益	1
10 収益性と安全性を分析する手法	2
10.1 収益性の分析	2
10.2 Risk Analysis (安全性の分析)	4
10.3 Break-Even Analysis (損益分岐点分析)	5
<b>II. 株式分析</b>	<b>6</b>
5 株式評価モデル	6
5.1 配当割引モデル	6
5.2 フリー・キャッシュフロー (FCF) ・モデル	7
5.4 株式の評価尺度	7
<b>III. コーポレート・ファイナンス</b>	<b>8</b>
1 コーポレート・ファイナンスの基礎	8
1.5 割引キャッシュフロー法	8
1.6 資本予算	8
3 短期の財務政策	13
3.1 短期の資金調達	13
3.2 現金管理	13
4 資本構成と配当政策	15
4.1 負債利用と企業価値	15
<b>IV. 経済</b>	<b>16</b>
1 マクロ経済	16
1.1 国民所得と物価の測定	16
1.2 財・サービス市場の均衡	17
1.3 貨幣市場の均衡	19
1.4 経済全体の均衡と総需要	20
1.5 総供給と財・サービス価格の決定	20
2 マクロダイナミクス	20
2.1 インフレーション	20
2.2 経済成長	21
2.3 景気循環	21
3 国際経済と外国為替市場	22

3.1	オープン・マクロ経済学	22
3.2	外国為替レート	25
3.3	中央銀行と金融政策	28

# Formulae

(第2単位)

債券分析

デリバティブ分析

ポートフォリオ・マネジメント

# 目次

(表題の番号はACIA®試験のSyllabusに対応しているため、連番にはなっていません。)

<b>I. 債券分析</b>	<b>1</b>
2. 貨幣の時間価値	1
2.1 貨幣の時間価値	1
2.1.2 現在価値と将来価値	1
2.1.3 年金	1
2.1.4 連続複利計算	1
2.2 債券の利回り	2
2.2.2 直利	2
2.2.3 最終利回り	2
2.2.4 途中償還利回り	3
2.2.5 スポット・レートとフォワード・レートの関係	3
2.3 金利の期間構造	4
2.3.2 期間構造の理論	4
2.4 債券の価格分析	5
2.4.2 イールド・スプレッド分析	5
2.4.3 ゼロ・クーポン債価格によるクーポン債の評価	5
2.5 リスクの測度	6
2.5.2 マコーレー・デュレーションと修正デュレーション	6
2.5.3 コンベクシティ	8
4. 転換社債	9
4.1 特徴	9
4.1.1 ペイバック分析	9
4.1.2 正味現在価値分析	9
5. コーラブル・ボンド	10
5.2 評価とデュレーション	10
5.2.1 コール・オプションの価格の決定	10
5.2.3 実効デュレーションとコンベクシティ	10
8. 債券ポートフォリオ戦略	10
8.2 パッシブ戦略	10
8.2.3 イミュニゼーション	10
8.4 ヘッジ比率の計算：修正デュレーション法	11
<b>II. デリバティブ分析</b>	<b>12</b>
1. 市場と商品	12
1.3 その他の市場	12
1.3.1 スワップ	12
1.4 クレジット・デフォルト・スワップ (CDS)	13
2. デリバティブ等の分析	14

2.1	先物	14
2.1.2	先物の理論価格	14
2.1.5	ヘッジ戦略	16
2.2	オプション	17
2.2.1	オプション価格の決定要因	17
2.2.2	オプション価格モデル	18
2.2.3	オプション・プレミアムの感応度分析	21
2.3	正規分布表	24

### Ⅲ. ポートフォリオ理論 25

1.	ポートフォリオ理論	25
1.1	リスク／リターンの枠組み	25
1.1.1	リターン	25
1.1.3	リスクの尺度	27
1.3	ポートフォリオ理論	30
1.3.1	分散投資とポートフォリオのリスク	30
1.4	資本資産評価モデル (CAPM)	31
1.4.2	資本市場線 (CML)	31
1.4.3	証券市場線 (SML)	31
1.4.4	インターナショナルCAPM	32
1.5	裁定価格理論 (APT)	32
1.5.2	シングル・ファクター・モデル	32
1.5.3	マルチ・ファクター・モデル	34
4.	資産／負債分析と管理	35
4.2	年金負債の評価	35
4.4	サープラスと積立比率	35
4.4.2	サープラス・リスク・マネジメント	36
5.	ポートフォリオ・マネジメントの実際	38
5.1	株式ポートフォリオ運用	38
5.1.1	アクティブ運用	40
5.2	ポートフォリオ・マネジメントにおけるデリバティブの活用	41
5.2.2	ポートフォリオ・インシュランス	41
5.2.3	株価指数先物によるヘッジ	44
5.2.5	金利先物 (債券先物) によるヘッジ	45
6.	パフォーマンス分析	47
6.1	パフォーマンスの測定と評価	47
6.1.1	リスク・リターンの測度	47
6.1.2	リスク調整済みパフォーマンスの測度	50
6.1.3	パフォーマンスの相対的評価	50
6.1.4	パフォーマンスの要因分析	56
6.1.5	その他の事項	56